



市長とランチミーティング 生涯スポーツとして弓道をひろめたい!

第37回「市長とランチミーティング」は7月31日(水)に「桃弦会(石垣弓道同好会)」の皆さんと行われました。

中山市長 市長とランチミーティングに応募頂きありがとうございます。今日は私がまだ一度も経験のない弓道という事で、石垣市でもなかなか目にする機会の少ない競技なので、色々な話が聞けることを楽しみにしています。

小林会長 桃弦会の会長の小林と申します。桃林寺の住職をしております。私は弓道をぜんぜんやっていなかったのですが、弓と禅は繋がる所がございます。私は弓道をやったことがなかったのですが場所だけでも提供できるのではないかと考えて体験会などを開催しています。最初は同好会から始めて、いずれば市民のみなさんで楽しめるような競技として桃弦会を通じて弓道が普及してくれたいという考えです。今日をきっかけに幅広い方に知って頂ければと思っています。

嘉数 観光文化スポーツ局長 私たちの立場からすると、あらゆるスポーツが様々な形でどこでも出来るようにして健康を促進していくという事が、スポーツアイランド構想の中の一つの大きな柱となっ



ています。みなさんの活動が今後20名、30名と大きくなって活動の幅を広げていけるようにサポートしていきたいと考えています。

会員 弓という物は文明が始まった頃からあるもので、現在の弓道の形は鎌倉時代の小笠原家発祥と言われています。小笠原流の礼射系、鎌倉時代から伝わる武者系のいわゆる戦に使われた形をそのまま競技化したものがあります。その中でも私たちは礼射系の小笠原流の弓を引く方が多いです。私たち石垣弓道同好会は今年2月に九州の弓道家の

篠原先生が石垣に来島した際に体験会を開催してくださった事をきっかけにして会が発足する運びとなりました。会を発足してから週に2、3回桃林寺の境内で稽古させていたいております。しかし、経験者の方から「やっぱり広い場所です28m先の的に向かって弓を引きたい」という声があがり、石垣市施設管理・すぐやる課に相談したところサッカーパークあかんまのフットサル場の裏をお借りできるようにになりました。大変感謝しております。現在、沖縄県の弓道人口は450名程いるそうです。高校の部活では18校が弓道部を持つという仮設を含む弓道場を持つている学校が7校あるそうです。全国大会での成績は高校総体で知念高校女子が団体優勝、豊見城高校女子が個人2位と素晴らしい成績をおさめています。

ですから、できれば石垣市にも弓道をする子供たちが出てきてくれたら嬉しいなと思っています。現在の様な仮設の施設ではなく、ちゃんとした安土に向かって弓を引けるような環境を作って頂けたら大変ありがたいです。この歴史ある文化の担い手を石垣市から多く輩出し、石垣弓道同好会「桃弦会」を長く存続、発

展させていけるよう私たちも頑張っていきたいと思いますので、石垣市のお力添えのほどよろしくお願いいたします。今日は道具を一式持ってきましたので是非、皆さんに弓を引いていただきたいと思います。



中山市長 今日初めて聞く話ばかりで勉強になりました。し、実際に弓に触ることができ有意義な時間を持てました。皆さんが思いっきり弓を引ける場所をなんとか作れるように知恵をしばっていきたいと思います。みなさんも石垣市での弓道普及の為に頑張ってください。今日はありがとうございました。